

# 業務管理体制の整備に関する 届出等について

---

仙台市障害者支援課 指導係

# 目 次

---

- 業務管理体制の整備とは
- 法令遵守責任者の役割について
- 業務管理体制の届出について
- こんなときは届出が必要です
- 一般検査について

# 業務管理体制の整備とは①

---

- 不正防止及び事業運営の適正化を図る体制づくり
  - 平成24年4月に制度化
- 事業者（法人）に「法令遵守責任者の設置」などの  
法令遵守等の業務管理体制の整備と「届出」を義務付け  
(参考：障害者総合支援法第42条3、第51条2等)

# 業務管理体制の整備とは②

事業者（法人）の規模に応じて必要な体制が異なります

仙台市ではこれを「整備の区分」と呼んでいます。



## 条区分ごとの事業所数が20未満

①法令遵守責任者を定める

## 事業所数が20以上100未満

①に加え②法令遵守規程を定める

## 事業所数が100以上

①②に加え③業務執行状況の監査を行う

# 法令遵守責任者の役割について

---

事業者（法人）内で業務管理体制を整備・運用するための中心的な役割を担う

- 各事業所の法令遵守の取組状況の把握
- 法令遵守に係る職員研修
- 関係法令の情報収集
- 法令違反があった場合に事実関係を把握し、解決策を検討し、実施 等

# 業務管理体制の届出について①

---

- 対象とサービスによる「条区分」ごとに届出が必要
  - ア 指定障害福祉サービス事業及び指定障害者支援施設  
(障害者総合支援法第51条の2)
  - イ 指定一般相談支援事業及び指定特定相談支援事業  
(障害者総合支援法第51条の31)
  - ウ 指定障害児通所支援事業 (児童福祉法第21条の5の26)
  - エ 指定障害児入所施設の設置 (児童福祉法第24条の19の2)
  - オ 指定障害児相談支援事業 (児童福祉法第24条の38)

## 業務管理体制の届出について②

---

- ① 「者の通所と入所」「者の相談」「児の通所」「児の入所」「児の相談」に分けて届出が必要
- ② 複数の事業所で事業を実施している場合、事業所の所在地によって届出先（所管）が変わる  
→資料「業務管理体制届出確認チャート」で確認を

# こんなときは届出が必要です

---

- 法人として、初めて事業所を設置するとき
- 整備の区分が変わったとき

→ 様式第1号 ・ 第3号

## 以下のいずれかを変更

- 事業者の種別、名称
- 代表者氏名、住所、職名
- 主たる事務所の所在地
- 法令遵守責任者の氏名
- 届出先が変わったとき
- 法令遵守規程※
- 業務執行状況の監査方法※

※事業所が一定数以上の事業者のみ

→ 様式第2号 ・ 第4号



# 一般検査について

---

- 事業者の取組状況と過去の届出内容を確認
- 概ね 3 年に 1 回実施
- 令和 2 年度は、全事業者（法人）対象に書面検査を実施